

## TAC通信

毎月、TAC（担い手支援担当）の取組み状況などをご報告いたします。

菖蒲地区（北部エリア）担当の柴崎です。

TAC業務としては7年目になります。通常訪問先として主に苺生産者を担当しています。苺生産者の皆様に長く生産を続けていただけるように、省力化及び経費削減できる栽培等を日々考え、農薬散布ローテーションや施肥設計に対してアドバイスを行う一方、協力いただける生産者に試験及び調査をさせていただき、得られた活きた情報を生産者と共有できるよう心がけています。

これから、苺生産者は育苗に入ります。苺栽培では一番気を遣う時期です。病害虫の発生を軽減できるように苺生産者と共に努力してまいります。



施肥設計相談



マルハナバチ試験設置



アザミウマ被害調査